

令和8年度休館日カレンダー

米沢市上杉博物館休館日
伝国の杜：年末年始 12/27-1/1

よねざわ市民ギャラリー休館日
ナセBA：年末年始 12/31-1/3

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

12月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

令和9年1月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3月

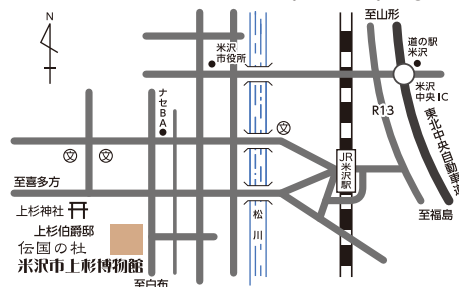
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

20260605ver.

伝国の杜 米沢市上杉博物館



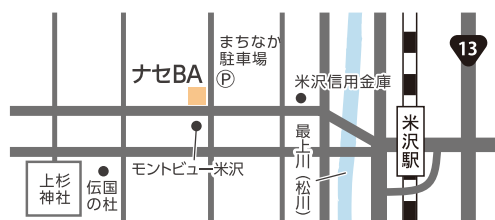
〒992-0052 山形県米沢市丸の内 1-2-1 開館時間
TEL:0238-26-8001 FAX:0238-26-2660 9:00-17:00(入館は16:30)
[E-mail] welcome@denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp



ナセBA よねざわ市民ギャラリー



〒992-0045 山形県米沢市中央 1-10-6 開館時間
TEL:0238-22-6400 FAX:0238-26-0036 10:00-17:00(入館は16:30)
[E-mail] naseba@library.yonezawa.yamagata.jp 展覧会によって変わる場合があります。



25th Anniversary



米沢市上杉博物館 展覧会スケジュール 2026

Museum Exhibition Schedule

よねざわ市民ギャラリー

自主事業スケジュール 2026

Gallery Exhibition Schedule

10th Anniversary



展示スケジュール：2026.4 - 2027.3

スケジュールは予告なく変更されることがあります。最新情報は各施設の公式HPをご確認ください。

	4 ²⁰²⁶ april	5 may	6 june	7 july	8 august	9 september	10 october	11 november	12 december	1 ²⁰²⁷ january	2 february	3 march		
米沢市上杉博物館 開館 25 周年記念 特別展・企画展・ コレクション展	開館 25 周年記念特別展 上杉謙信と川中島合戦 前期：4/18 国－5/17 国 後期：5/23 国－6/21 国		常設展＋		開館 25 周年記念企画展 日欧プライベートコレクション ロイヤル コペンハーゲンと 北欧デザインの煌めき アール・ヌーヴォーからモダンへ 7/4 国－9/6 国		開館 25 周年記念特別展 上杉鷹山と米沢の学び舎 前期：9/19 国－10/18 国 後期：10/24 国－11/23 国 ㊟		常設展＋		開館 25 周年記念企画展 郷土刀の世界 一刃に、美を継ぐー 12/5 国－2027. 1/17 国		開館 25 周年記念コレクション展 旅する米沢藩 参勤・遊学・物見遊山 2/13 国－3/22 国 ㊟	
国宝上杉本洛中洛外図屏風 原本特別展示	企画展示室 4/18 国－5/17 国					常設展示室 上杉文華館 9/19 国－10/18 国								
米沢市上杉博物館 常設展示室 上杉文華館 年間テーマ 「西からの手紙」	室町幕府将軍(1) 足利義晴 3/31 ㊟▷4/21 ㊟	室町幕府将軍(2) 足利義輝 4/23 ㊟▷5/26 ㊟	室町幕府将軍(3) 足利義昭 5/28 ㊟▷6/23 ㊟	幕府関係者の書状(1) 6/25 ㊟▷7/21 ㊟	幕府関係者の書状(2) 7/23 ㊟▷8/25 ㊟	北陸の大名(1) 8/27 ㊟▷9/23 ㊟ ㊟	北陸の大名(2) 9/25 ㊟▷10/27 ㊟	中国地方の大名 10/29 ㊟▷11/24 ㊟	織田氏の書状 11/26 ㊟▷12/20 ㊟	徳川氏の書状 12/22 ㊟▷1/24 ㊟	豊臣氏の書状 1/26 ㊟▷2/21 ㊟	公家の書状 2/23 ㊟ ㊟▷3/28 ㊟		
よねざわ 市民ギャラリーー 自主事業 観覧無料					開館 10 周年 記念展 中村隆行 ペーパー クラフトの 世界 8/8 ㊟▷8/23 ㊟							ARTS MEET OKITAMA 2026 大賞展 & グループ展 3/13 ㊟▷ 3/22 月 ㊟		
よねざわ市民ギャラリーー オープンギャラリーー【無料スペース】 米沢市上杉博物館アートコレクション	「美術を彩ることば 作者のことばで味わう作品」 4/24 ㊟▷7/22 ㊟				「美術のなかのこどもたち」 7/24 ㊟▷10/21 ㊟		「かたちという」 10/23 ㊟▷2027. 1/27 ㊟				「春を待ちわびて」 1/29 ㊟▷4/21 ㊟			

★よねざわ市民ギャラリーーでは、米沢市上杉博物館アートコレクションを活用した展示を通年でを行っています。

上杉謙信と川中島合戦

前期：4/18 国－5/17 国 ※展示終：5/18 月-22 ㊟
後期：5/23 国－6/21 国 ※休館日：4/22 ㊟、5/27 ㊟

特別展・常設展一体型
料 金：一 般 800 (640) 円
 高大生 500 (400) 円
 小中生 300 (240) 円

上杉謙信と武田信玄の対立は、川中島合戦での激闘が特によく知られています。これまでは合戦が5度行われたとされていましたが、近年の研究の進展によって、それ以上に両者の対立が確認されています。また、両者の対立は、川中島合戦に直接関わる北信地方（長野県北部）のみに留まらず、越中国（富山県）を中心とする北陸地方や西上野（群馬県西部）においても繰り広げられました。本展では、謙信を取り巻く諸勢力にも目配せしながら、川中島合戦に留まらない、一進一退の攻防を繰り上げた謙信と信玄の対立の歴史を紹介します。開館 25 周年を記念して、上杉家の家祖・謙信の事績を改めて見つめ直します。



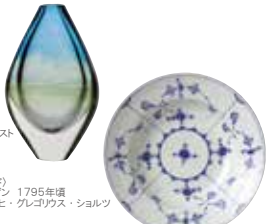
「米沢本川中島合戦図屏風」部分 当館蔵

日欧プライベートコレクション
ロイヤル コペンハーゲンと
北欧デザインの煌めき
アール・ヌーヴォーからモダンへ

7/4 国－9/6 国 ※休館日：7/22 ㊟、8/26 ㊟

料 金：一 般 800 (640) 円
 高大生 500 (400) 円
 小中生 300 (240) 円

デンマーク王立磁器製陶所を起源とするロイヤル コペンハーゲンと、同時期に人気を競い合ったビング オーグレンダールの磁器、ジョージ・ジェンセンの銀製品、北欧最古の陶窯とされるスウェーデンのロールストランドに加え、“ガラス王国”スウェーデンの芸術的かつ実用的なガラス工芸までを幅広く紹介。国内外の希少なプライベートコレクション約 200 点を展示する、北欧デザインの魅力をたつぷりと味わえる展覧会です。



花瓶（クラーク）
オレファス
スヴェン・バルムクヴィスト
1950年代 個人

皿（ブルールーテッド）
ロイヤル・コペンハーゲン 1795年頃
ペインター：フリードリヒ・グレイウス・シヨルツ
塩川コレクション

上杉鷹山と米沢の学び舎

前期：9/19 国－10/18 国 ※展示終：10/19 月-23 ㊟
後期：10/24 国－11/23 月 ㊟ ※休館日：9/24 ㊟、10/28 ㊟

特別展・常設展一体型
料 金：一 般 800 (640) 円
 高大生 300 (240) 円
 小中生 無料

九代藩主上杉鷹山は細井平洲の指導を受け、安永 5 年（1776）に藩校興譲館を設置し、藩外への遊学の支援や人材招へい策をとり、学問を奨励しました。幕末に至るまで興譲館は米沢藩をリードする人材を輩出し、明治初期の洋学教育が進められました。これらの伝統が、米沢高等工業学校（現山形大学工学部）や、米沢女子短期大学の設置に繋がったと考えられます。2026 年は、安永 5 年の藩校興譲館設置から 250 年にあたります。

また、興譲館高校創立 140 周年にもあたることから、市内に多く存在する学校資料とその展示施設も紹介します。



「興譲館之図」窪島政男（紫陽）当館蔵

郷土刀の世界一刃に、美を継ぐー

12/5 国－2027. 1/17 国

※休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始休館：12/27 ㊟－2027. 1/1 ㊟

料 金：一 般 590 (470) 円
 高大生 390 (310) 円
 小中生 240 (190) 円

武器として生まれ、時代の変化と共に美術品となった日本刀は、機能性と造形美を兼ね備え、日本人が生み出した最も優れた鉄の文化財として、国内外で高い評価と人気を得ています。米沢・置賜地域は、多くの刀工が名を残しており、例も多く現存しています。本展は、2012 年に開催した「米沢の刀ーよみがえる赤羽刀ー」以来の館蔵の赤羽刀、郷土刀のほか、水心子正秀をはじめ、その高弟とされる大慶直胤、同時代に活躍した源清磨といった江戸三作、加藤家などの米沢藩工の刀剣、上杉家伝来刀剣などを紹介します。また、美術的な視点から各刀工の特色なども紹介し、難しいと思われがちな刀剣の鑑賞の理解を深める機会とします。



刀
銘：金作 / 是役携
当館蔵

旅する米沢藩 参勤・遊学・物見遊山

2/13 国－3/22 月 ㊟

※休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）

料 金：一 般 500 (400) 円
 高大生 300 (240) 円
 小中生 200 (160) 円

本展では、街道などの交通網が整備・発達し、藩主だけでなく庶民層にまで旅が普及した江戸時代の米沢藩における旅の事例を取り上げ、当時の旅の様相を館蔵資料から紹介します。



「大名行列絵図（国政改革前江府参勤行列）（部分）当館蔵

米沢市上杉博物館常設展示料金

一 般	410 (330) 円
高大生	210 (150) 円
小中生	110 (60) 円